



今、ここ

めざす子どもの姿
「合言葉」

～ やさしく かしこく たくましく ～
わたしが主人公 一人ひとりが主人公

令和3年11月4日 第8号
銭座小学校 校長 丸山朋子

○実りの季節、成長が見えるとき

気持ちの良い秋晴れの空の下、ひんやりとした風が季節の変化を感じさせてくれます。

10月3日、子どもたちは、運動会で「人とかかわりあって成長する力」を高めました。

そして、この1か月。今度は、各学年の仲間との学習の中で力を出し合い、それぞれの持ち味を發揮しました。

実りの秋、保護者・地域の皆様の愛情をいっぱいを受けて成長する銭座小の子どもたち。お届けしたい子どもたちの姿であふれています。

一部ではありますが、感謝の思いと共にご紹介します。



◇2年生◇

生活科の学習「まちはっけん」で地域に出かけました。5つの班に分かれて、お店や会社、お寺等々を訪問し、説明していただいたり、質問させていただいたり。やる気全開で調べ学習に挑戦し、分かったことをしおりに書きました。

様々な人とのふれ合いを通して学びながら、地元の皆様のやさしさ・温かさ、お仕事に対する思いに気づいたことと思います。

ふるさとを大切に思う気持ちが、子どもたちにも受け継がれていけばと願います。

どの見学地でも、暖かく出迎えてくださいました。

本当にありがとうございました。



○ 主人公たちの姿・・・

10月の記録・記憶

◇1年生◇

図書ボランティア「お話の扉」の皆さんが、エプロンシアター、ペープサート、紙芝居、読み語り等、様々な手法の読書活動で1年生に

本の楽しさを伝えてくださりました。お話の面白さに気づいて、笑ったりつぶやきを発したりと、感性と共に、思いを言葉に表す力の高まりも感じられました。

さらに、いもの収穫も体験しました。春にいもさしをし

て以来、水やりなどのお世話を頑張りました。土に触れ、自分たちの手で収穫したサツマイモ。仲良く1個ずつ分けました。貴重な1個。やさしい秋の味をいただきます。



◇3年生◇

本校の教職員が3年生の「道徳」の学習の様子を参観しました。「親切とは？」子どもたちは、真剣に考え話合いました。日頃の学習の成果が表れていました。

クロームブックのジャムボードというツールを使って、互いの考えを示すという新しいことにも挑戦しています。画面上に、クラスの友達全員の考えが提示されていて、画面を見ればいつでも分かるという便利さがあります。生き生きと話し合う姿に、日ごろの学習の成果が表れていました。

理科の学習も、観察や実験のまとめ等の記録にクロームブックを使っています。写真の撮影や取り込み、貼り付けなどの技術も習得して、意欲的に学ぶ姿が見られます。



◇4年生◇

学校司書の牧山先生に百科事典の使い方を教えていただきました。学校図書館には、ご存知の通り絵本や物語だけでなく、調べ学習に活用できる図書もたくさんあり、4年生の子どもたちも積極的に利用しています。この学習をきっかけに、図書の利用の幅がさらに広がりそうです。楽しみですね。



学習したことをしっかり身に付けるために行うプリント学習にクロームブックを使いました。タッチペンで画面上のプリントに直接書き込むという方法を教わり、子どもたちも興味津々の様子でした。



◇6年生◇

毎月、月の初め、カッパ隊の皆様が、通学路に立ってください、子どもたちの安全な登校と朝のあいさつを応援してくださっています。

11月の1日と2日、6年生が、カッパ隊の皆さんへごあいさつに出かけました。

カッパ隊の皆様、いつもありがとうございます。



11月から12月にかけて、錢座小学校6年生と大分県佐伯氏松浦小学校6年生とのリモート学習会が予定されています。

これは、対面ではなく、それぞれが現地にいて、遠隔で学習をするという初の試みであり、子どもたちにとっても、貴重な経験となりそうです。

この学習会の中で、錢座小の6年生は、「火のトンネル」を披露することとしており、その完成に向けて、今、ラストスパートをかけています。



◇5年生◇

名前、性格、身長、好きな食べ物、苦手な教科等々人には様々な個性・特徴があり、これによって「自分らしさ」が作られます。一人一人が持つ多様性が大切にされるようになり、中学、高校においても生徒が自分で制服を選択できるなどの仕組みやルールを見直す動きが出てきています。

5年生では、「制服の選択」の視点から「男・女(らしさ)」について見つめなおし、そこから「自分らしさ」について考える学習をしました。

本校教員、ゲストティーチャーも見守る中、積極的に意見を述べ、考える5年生でした。



家庭科ではミシンの使い方を学習しました。一つ一つ、手順を確認しながら、真剣に楽しそうに作業しました。ミシンの針が動き出すと歓声も上がりました。

「ミシンを使って何を作る？」新しい体験が、待っています。